第2章 Windows Me/98 編

■この章でおこなうこと

WindowsMe/98 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN のネットワークに接続するための設定をおこないます。

WindowsMe/98　作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、以下の通りです。

無線LANアダプタを使えるようにします（20ページ～）

Step 1
パソコンのドライブ構成とUSBポートが正常に動作しているかを確認します。

Step 2
無線LANを使うパソコンに無線LANアダプタを取り付けます。

ネットワークに接続するための準備をします（39ページ～）

Step 5
「TCP/IP」「Microsoftネットワーククライアント」がインストールされているか確認します。

Step 6
「Microsoftネットワーク共有サービス」を追加します。

ネットワークへ接続します（54ページ～）

Step 9 -a,b
ネットワークへ接続するための設定をします。
a…AirStationを使用
b…無線LANパソコン

Step 10
無線LANを使うパソコンを共有設定します。

Step 3

パソコンに、無線LANアダプタのドライバをインストールします。

Step 4

無線LANアダプタが正常に動作しているか確認します。

Step 7

コンピュータ名、ワークグループを確認します。

Step 8

無線LAN上の他のパソコンと通信をするためにクライアントマネージャをインストールします。

Step 11

ネットワーク上の他のパソコンと通信をします。

AirStationの設定をする場合は、AirStationのマニュアルを参照

2.1 無線 LAN アダプタを使えるようにします

パソコンで無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN アダプタを取り付けます。

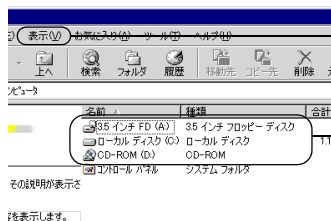
Step 1 無線 LAN アダプタを取り付ける前に

ドライブ構成の確認

無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。
WindowsMe を例に説明します。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、パソコンを起動します。

2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

3

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、右上の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	ドライブ名（例）
3.5 インチフロッピーディスク		（A:）
ハードディスク（ローカルディスク）		（C:）
CD-ROM		（D:）

メモ　NEC 製 PC98-NX シリーズをお使いの方へ
「CyberTrio-NX」※をアドバンストモードに設定してください。
「CyberTrio-NX」がインストールされている機種では、「CyberTrio-NX」※をアドバンストモード以外のモードで使用していると、無線 LAN アダプタのドライバが正常にインストールできないことがあります。「CyberTrio-NX」がインストールされているパソコンでは、タスクバーに「CyberTrio-NX」のインジケータが表示されます。
※ CyberTrio-NX とは…パソコンを使う人ごとに、Windows の動作範囲やアクセスできるフォルダを限定するための機能です。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

USB ポートの確認

無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンの USB ポートが正常に動作していることを、次の手順で確認してください。

1 デスクトップの［マイ コンピュータ］を、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［デバイスマネージャ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3　[ユニバーサル シリアル バス コントローラ] の「＋」をクリックします。

4

メモ　表示されるユニバーサルシリアルバスコントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

×や！がついていなければ、USB ポートは正常に動作しています。

≪ USB ポートが正常に動作していない場合≫

！がついているときは、パソコンのマニュアルを参照し、USB ポートが正常に動作するように設定してください。

×がついているときは、次の手順をおこなって、USB ポートの設定を変更してください。次の手順をおこなっても×が表示される場合は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

1　×がついているアイコンをクリックし、[プロパティ] ボタンをクリックします。

2　[デバイスの使用] の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェックボックスをクリックして、チェックマークを消します。

3　[OK] をクリックします。

⚠注意 「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されていないときは、BIOS で USB ポートが無効に設定されています。設定を変更し、有効にしてください。設定方法は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

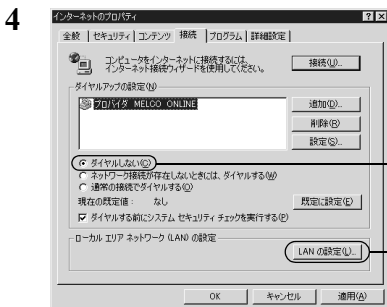
ブラウザの設定確認（AirStation を使用する場合のみ）

AirStation をお使いの場合は、ブラウザの設定で、ダイヤルアップの設定とプロキシの設定を無効にしてください。

Internet Explorer5.0 以降の場合を例に説明します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［インターネットオプション］アイコンをダブルクリックします。

3 ［接続］タブをクリックします。

4

5 どの項目がチェックされているかを確認します。

控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。

□ 設定を自動的に検出する

□ 自動設定のスクリプトを使用する

□ プロキシサーバを使用する

□ ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

6 チェックされている項目をメモしたら、すべてのチェックをはずします。

ネットワークアダプタの確認

ネットワーク機能の現在の設定を確認します。

1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2

3 LAN ボードや LAN カードの名前がある場合は、その名前をダブルクリックし、使用しない設定にします。
ない場合は手順 **4** に進みます。

⇒ 次ページへ続く

4 ［デバイスマネージャ］－［ネットワークアダプタ］の中に「AOL」で始まる名前がある場合は、手順 4 と同じ方法で使用しない設定にします。

5 ［OK ］をクリックして、［デバイス マネージャ］を閉じます。

⚠注意 手順 3、4 でドライバを無効にした場合は、パソコンを再起動してください。

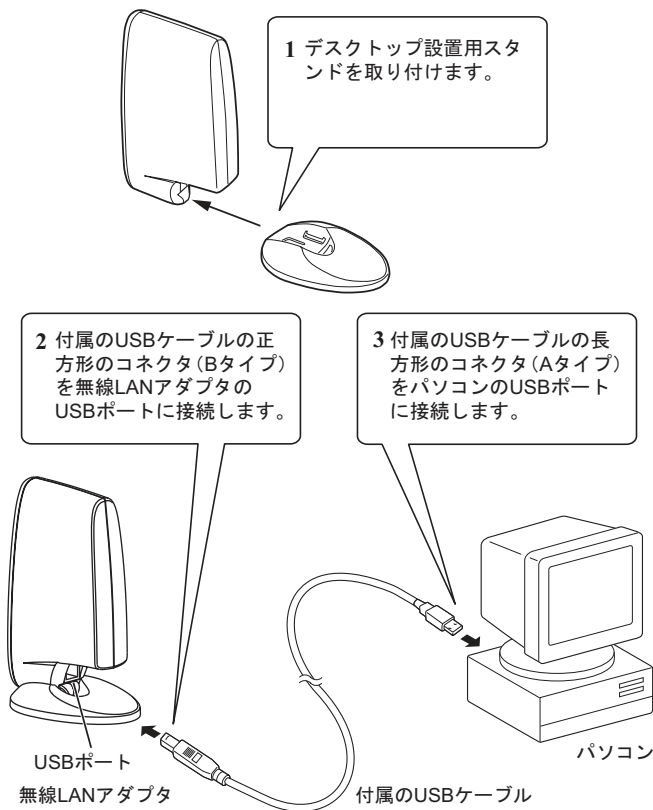
Step 2 無線 LAN アダプタを取り付ける

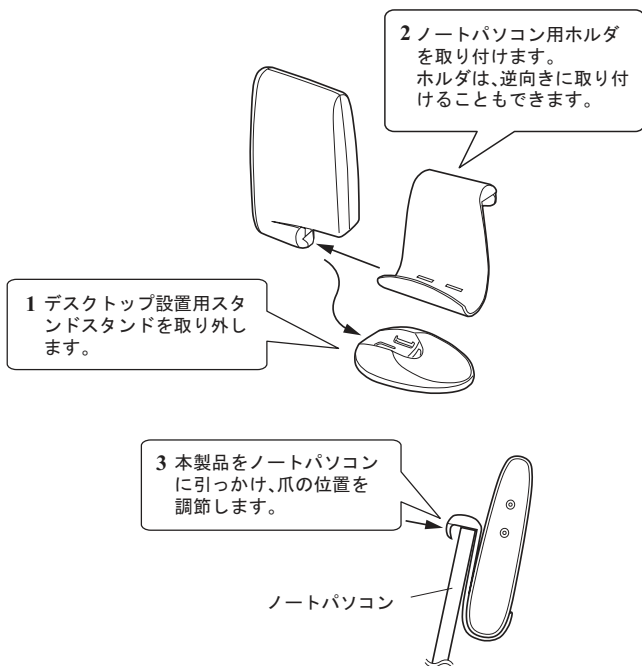
無線 LAN アダプタは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます。

⚠注意 取り付け時の注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN アダプタおよび付属の USB ケーブルのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN アダプタをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。
  無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。
- 別売の USB ハブを使用する場合は、セルフパワーモードで動作する（電源付）USB ハブを使用してください。
- 別売の USB ケーブルを使用する場合は、ケーブルの長さが 5m 以内の USB ケーブル（USB 規格 Revision1.1）を使用してください。

パソコンへの取り付け

無線 LAN アダプタをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

≪ノートパソコンに取り付ける場合≫

ノートパソコンに取り付けるときは、添付のノートパソコン用ホルダを使って、液晶パネル部分に固定することもできます。

Step 3 無線LANアダプタのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認（P20）をおこなってください。
また、パソコンの USB ポートが正しく動作していることを確認してください。（P21）

無線 LAN アダプタのドライバのインストール手順は、WindowsMe/98のそれぞれの場合で異なります。下記のうち、あてはまるページを参照して、インストールをおこなってください。

WindowsMe をお使いの方：

「《WindowsMe の場合》」（下記）を参照してください。

Windows98 をお使いの方：

「《Windows98 の場合》」（P32）を参照してください。

メモ パソコンの電源が OFF になっているときは、電源を ON にしてください。

《WindowsMe の場合》

1 無線 LAN アダプタが認識され、［新しいハードウェアの追加ウィザード］画面が表示されます。

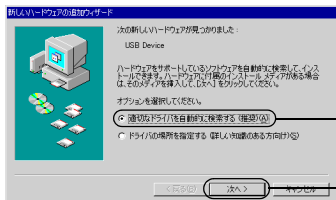
⚠注意 画面が表示されないときは、「第 4 章　困ったときは」の「無線 LAN アダプタのインストール画面が表示されない」（P94）を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

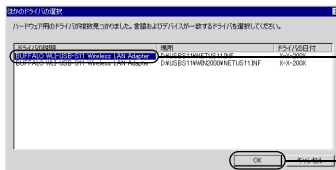
2 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、[キャンセル] をクリックした後、[中止] をクリックしてください。画面が閉じます。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、バージョン 1.90 未満の場合がありますので注意してください。

3

1 選択 「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択します。

2 クリック ［次へ］をクリックします。

⚠注意 「ほかのドライバの選択」画面が表示された場合は、次の操作をおこなってから手順 4 に進んでください。

1 選択 1 行目に表示された「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」を選択します。

2 クリック ［OK］をクリックします。

⚠注意　「ファイルのコピー」画面が表示された場合は、次の操作をおこなってから手順 4 に進んでください。

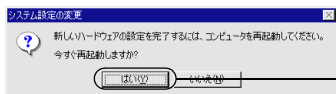
「ファイルのコピー元」に（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）「D:¥USBS11」と入力します。

［OK］をクリックします。

4

「新しいハードウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

5　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を、CD-ROM ドライブから取り出します。

6

「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

パソコンが再起動されます。

⇒ 次ページへ続く

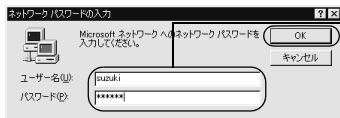
7

ネットワーク パスワードの入力

Microsoft ネットワーク へのネットワーク パスワードを入力してください。

OK

キャンセル

ユーザー名(U): suzuki

パスワード(P): ******

1 入力

「ユーザー名」と「パスワード」を入力します。

2 クリック

［OK］をクリックします。

上の画面は表示されないこともありますが、問題ありません。
パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
パスワードは、大文字、小文字で区別されるため、入力の際はご注意ください。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。
必ず［OK］をクリックしてください。

これで、無線 LAN アダプタのドライバのインストールは完了です。

> 続いて、「Step 4 無線 LAN アダプタが正常に動作しているか確認する」（P37）へ進みます。

《Windows98 の場合》

1 **無線 LAN アダプタが認識され、［新しいハードウェアの追加ウィザード］の画面が表示されます。**

メモ 「不明なデバイス」または「USB Device」と認識されます。

⚠注意　画面が表示されないときは、「第4章　困ったときは」の「無線LANアダプタのインストール画面が表示されない」（P94）を参照してください。

2

［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨)］を選択します。

［次へ］をクリックします。

3 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

⚠注意　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン1.90以降の最新版を使用してください。AirStationに添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、バージョン1.90未満の場合がありますので注意してください。

⇒ 次ページへ続く

4

新しいハードウェアの追加ウィザード

新しいドライバは、ハード ドライブのドライバ データベースと、次の選択した場所から検索されます。検索を開始するには、[次へ] をクリックしてください。

フロッピー ディスク ドライブ(F)

CD-ROM ドライブ(C)

Microsoft Windows Update(M)

検索場所の指定(L):

D:¥USBS11

参照(R)...

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

1 選択

「検索場所の指定」を選択します。

2 入力

（CD-ROM ドライブがD ドライブの場合）「D:¥USBS11」と入力します。

3 クリック

［次へ］をクリックします。

5

新しいハードウェアの追加ウィザード

次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します：

BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別のドライバを選択するには、[戻る] をクリックしてください。[次へ] をクリックすると続行します。

ドライバのある場所：

D:¥USBS11¥NETUS11.INF

< 戻る(B)　次へ >　キャンセル

1 確認

「BUFFALO　WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

⚠注意　「‘Windows98 CD-ROM’ラベルの付いたディスクを挿入して［OK］をクリックしてください。」と表示された場合は、次の操作をおこなってから手順 **6** に進んでください。

1　Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

2

⚠注意 「ファイルのコピー」画面が表示された場合は、次の操作をおこなってから手順 6 に進んでください。

1 Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

2

6

⇒ 次ページへ続く

7 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。
パソコンが再起動されます。

8

上の画面は表示されないこともありますが、問題ありません。
パスワードは空欄のままでもかまいません。
パスワードを初めて入力する場合は、入力した文字列がパスワードとして登録されます。
パスワードは、大文字、小文字で区別されるため、入力の際はご注意ください。
［キャンセル］をクリックするとネットワークに接続できません。
必ず［OK］をクリックしてください。

これで、無線 LAN アダプタのドライバのインストールは完了です。

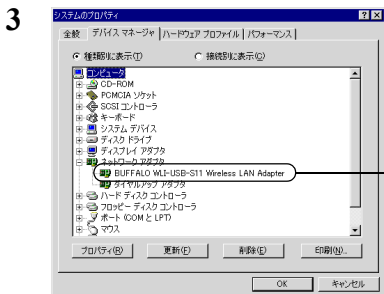
続いて、「 Step 4 無線 LAN アダプタが正常に動作しているか確認する」（P37）へ進み、無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認します。

Step 4 無線LANアダプタが正常に動作しているか確認する

無線LANアダプタのドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線LANアダプタが正常に動作していることを確認します。

1 デスクトップの［マイコンピュータ］を、マウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

3

1 確認

［ネットワーク アダプタ］の下に「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」が表示されていて、×や！がついていないことを確認します。

「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」が表示されていて、×や！がついていなければ、無線LANアダプタが正常に動作しています。

ドライバが表示されないときや、×や！がついているとき

「BUFFALO WLI-USB-S11 Wireless LAN Adapter」が表示されないときや、×や！がついているときは、無線 LAN アダプタが正常に動作していません。「第 4 章　困ったときは」の「無線 LAN アダプタを削除したい」（P99）を参照して、ドライバを削除し、再インストールしてください。

AirStation の設定をする場合

AirStation のマニュアルを参照して、AirStation の設定をおこなってください。

※「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して AirStation の設定をする場合は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。

※「AirNavigator　CD」のバージョン 1.90 未満が添付されていた AirStation を設定するときは、以下の手順で設定してください。

1「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」（バージョン 1.90 以降）を CD-ROM ドライブに挿入します。

2［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3「名前」欄に「D:¥EZSETUP¥SETUP」（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）を入力して、［OK］をクリックします。

4 AirStation に添付されている「セットアップガイド」の「第 5 章 AirStation を設定します」の「AirStation の基本設定」の手順 **3** 以降を参照してください。

AirStation や無線 LAN パソコンと通信をする場合

Step 5（P39）以降を参照して、パソコンの設定をおこなってください。

2.2 ネットワークに接続するための準備をします

無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための準備をします。

例として、次の環境での設定方法を説明します。ネットワークに接続するパソコンの設定を参考にしてください。

- OS………………WindowsMe
- プロトコル……TCP/IP
- クライアント…Microsoft ネットワーククライアント
- サービス………Microsoft ネットワーク共有サービス

▶参照　詳しくは、WindowsMe/98 に添付のマニュアルおよびヘルプファイルを参照してください。

Step 5 「TCP/IP」「Microsoft ネットワーククライアント」の確認をする

WindowsMe を例に説明します。

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

3 ［ネットワーク］をダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

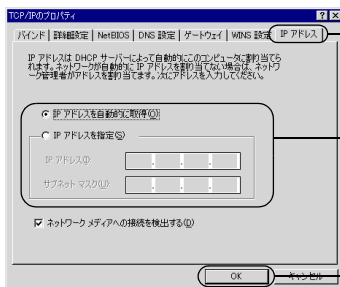
4 ［ネットワークの設定］画面の［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」と「Microsoft ネットワーククライアント」が表示されていることを確認します。

メモ 「TCP/IP」が表示されていないときは、P43 の注意を参照して TCP/IP プロトコルを追加します。
「Microsoft ネットワーククライアント」が表示されていないときは、P45 の注意を参照して Microsoft ネットワーククライアントを追加します。

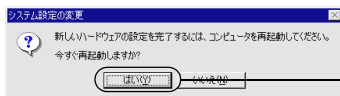
《無線 LAN アダプタのみインストールされている場合》

《ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合》

⇒ 次ページへ続く

6

- ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。（AirStation の DHCP サーバ機能使用時など）
- IP アドレスを手動で設定する場合は、「IP アドレスを指定」を選択します。入力する IP アドレスとサブネットマスクについてはネットワーク管理者へ確認してください。
- IP アドレスの設定については、「第 4 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P115）を参照してください。

7 手順 5 の画面に戻ったら、[OK] をクリックして「ネットワーク」画面を閉じます。

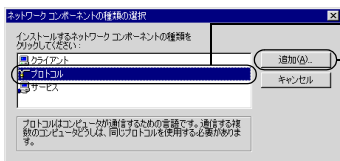
8

9 WindowsMe/98 が再起動されます。

これで、無線 LAN を使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

⚠注意　「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順で TCP/IP プロトコルを追加してください。

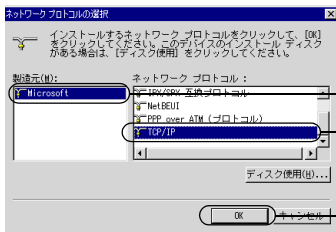
1

［追加］をクリックします。

2

［プロトコル］を選択します。

［追加］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

[製造元]は「Microsoft」を選択します。

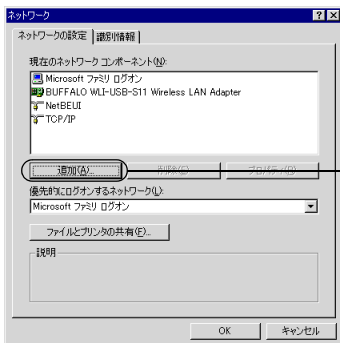
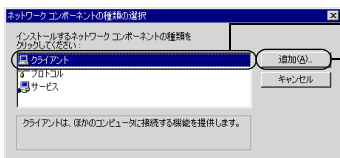
[ネットワークプロトコル]は「TCP/IP」を選択します。

[OK]をクリックします。

4

TCP/IP が追加されていることを確認します。

⚠注意　「Microsoft ネットワーククライアント」が表示されないときは、次の手順をおこなって、Microsoft ネットワーククライアントを追加してください。

1

2

⇒ 次ページへ続く

3

［製造元］は「Microsoft」を選択します。

［ネットワーククライアント］は「Microsoft ネットワーククライアント」を選択します。

［OK］をクリックします。

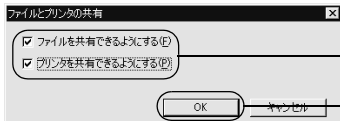
4

Microsoftネットワーククライアントが追加されていることを確認します。

Step 6 「Microsoft ネットワーク共有サービス」を追加する

1

［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。

2

「ファイルを共有できるようにする」と「プリンタを共有できるようにする」をクリックして、チェックマークをつけます。

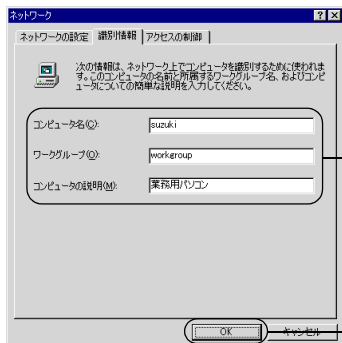
［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

1 確認

Microsoft ネットワーク共有サービスが追加されていることを確認します。

Step 7 コンピュータ名、ワークグループを確認する

1 ［識別情報］タブをクリックします。

⚠注意 ［コンピュータ名］、［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できないことがあります。

メモ
- ［コンピュータ名］は、ネットワーク上に同じ名前のパソコンがないように設定してください。
- ［ワークグループ］は、ネットワーク管理者に相談の上、設定してください。どのような名前を設定したらよいかわからない場合は、ネットワークに接続するすべてのパソコンに同じ名前を設定してください。また、英字の大文字と小文字は違う文字として区別されます。
- ［コンピュータの説明］は、必要に応じて入力してください。何も入力しなくても問題ありません。

Step 8 クライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して無線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

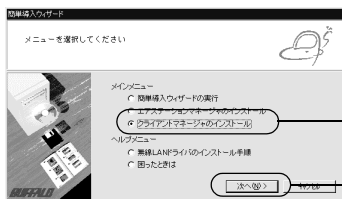
1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.90 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」のバージョンが 1.90 未満の場合がありますので、注意してください。

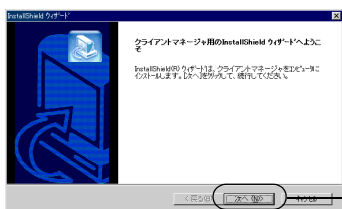
⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 **4** に進んでください。

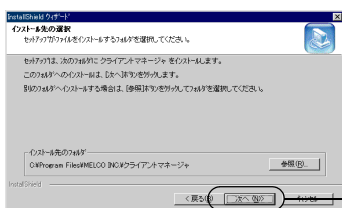
2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

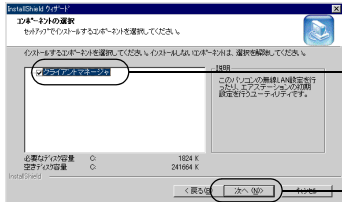
3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4

1 選択
「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

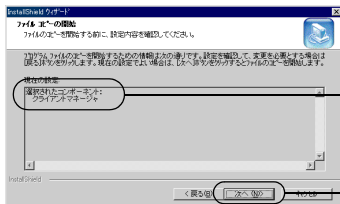
2 クリック
［次へ］をクリックします。

5

1 クリック
［次へ］をクリックします。

6

1 クリック
［次へ］をクリックします。

7

1 選択
「クライアントマネージャ」を選択します。

2 クリック
［次へ］をクリックします。

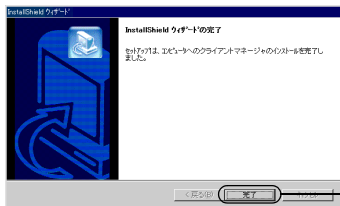
⇒ 次ページへ続く

インストール内容を再度確認します。

[次へ] をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9

1 クリック

[はい] をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、[いいえ] をクリックしてください。

[完了] をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

クライアントマネージャをアンインストールする

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「クライアントマネージャ」を選択して、［追加と削除］をクリックします。

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されたら、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

2.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。ネットワークへの接続方法は、以下の 2 通りがあります。

- AirStation を使用して通信する
- 無線 LAN パソコン同士で通信する

Step 9-a AirStation を使用して通信する

AirStation を使用して通信をする場合は、ESS-ID をクライアントマネージャで設定します。

1 **［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。**

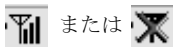
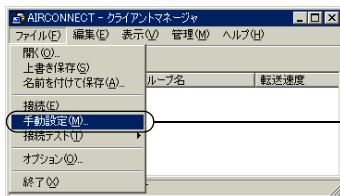
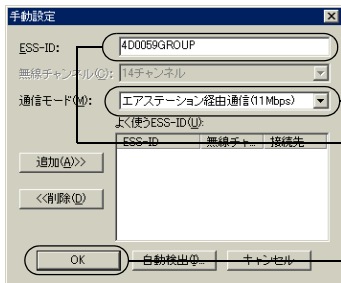
画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

または

2

1 選択

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3

AirStation の ESS-ID の出荷時設定は、AirStation の MAC アドレスの下 6 桁 + "GROUP"(大文字)です。

4

⚠注意　AirStation の WEP 設定は、40 ビット WEP に設定してお使いください。128 ビット WEP に設定していると、本製品と通信できません。設定方法は、AirStation のマニュアルを参照してください。

⇒ 次ページへ続く

5

パケット送信中

ネットワーク上のエアステーションを検索中です。

キャンセル

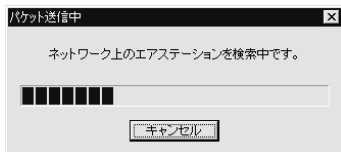
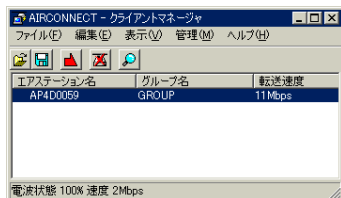
AirStation の検索が始まります。

6

AIRCONNECT - クライアントマネージャ

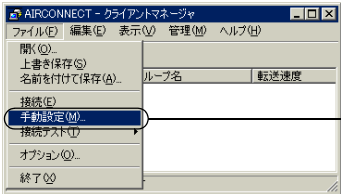
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 管理(M) ヘルプ(H)

エアステーション名	グループ名	転送速度
AP4D0059	GROUP	11Mbps

電波状態 100% 速度 2Mbps

このように表示されたら、AirStation への接続は完了です。

メモ AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（▼）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、AirStation の ESS-ID と WEP 設定を確認して、再度手順 **2** からおこなってください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

Step 9 -b 無線 LAN パソコン同士で通信する

無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、各パソコン共通の無線チャンネルを、クライアントマネージャで設定します。

1 ［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

2

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3

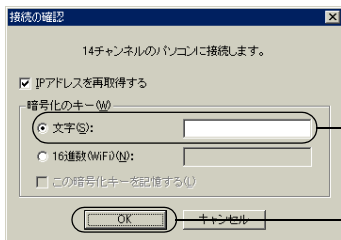
「通信モード」欄は、「無線 LAN パソコン間通信」に設定します。

「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。

［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

2 WindowsMe/98編

4

1 入力

WEPによる暗号化の設定をおこなっている場合は「暗号化のキー」にパスワード（半角英数字で 5 文字）を入力します。
出荷時設定の場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

2 クリック

［OK］をクリックします。

⚠注意　AirStation の WEP 設定は、40 ビット WEP に設定してお使いください。128 ビット WEP に設定していると、本製品と通信できません。設定方法は、AirStation のマニュアルを参照してください。

これで、同じ無線チャンネルに設定したパソコン同士で通信できるようになります。

Step 10 パソコンを共有設定にする

無線チャンネルの設定ができたら、無線 LAN パソコンのドライブやフォルダを共有設定にして、ネットワーク上の他のパソコンからも利用できるようにします。

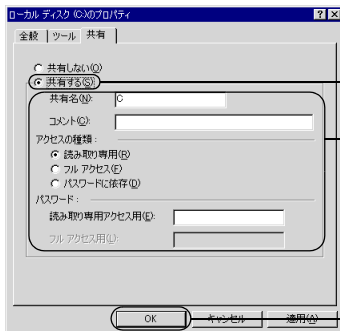
WindowsMe を例に、［マイコンピュータ］の中の C ドライブを共有する場合の手順を説明します。

1 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

2

C ドライブのアイコンを右ボタンでクリックし、メニューから［共有］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

3

［共有する］をクリックします。

「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」を確認します。変更する必要があれば、入力します。

［OK］をクリックします。

▶参照 「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」の詳細については、「第 5 章　用語集」の「WindowsMe/98 の共有設定画面」（P125）を参照してください。

4 共有設定をすると、C ドライブのアイコンが以下のように変わります。

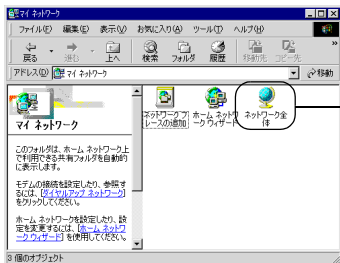
これで、C ドライブの共有設定は完了です。

Step 11 通信をおこなう

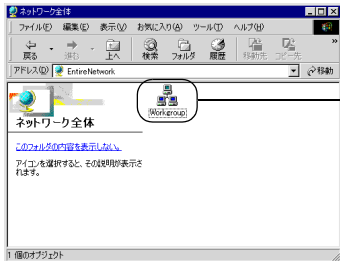
ドライブやフォルダの共有設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることができます。

1 **デスクトップの［マイ ネットワーク］をダブルクリックします。**

Windows98 の場合は［ネットワーク コンピュータ］をダブルクリックして、手順 **4** に進んでください。

2

1 **クリック**

［ネットワーク全体］をダブルクリックします。

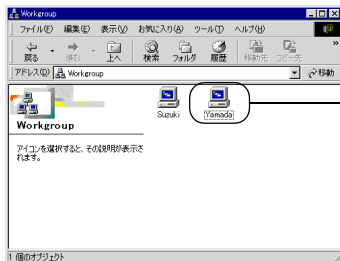
3

1 **クリック**

ワークグループ名のアイコンをダブルクリックします。

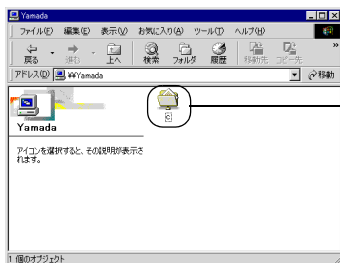
ネットワークに接続されているパソコンが表示されます。

⇒ 次ページへ続く

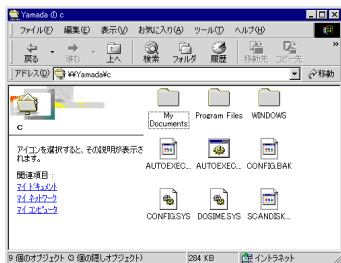
⚠注意　通信したいパソコンが表示されないときは、「第 4 章 困ったときは」の「他のコンピュータが表示されない（弊社製 AirStation を使用しないで通信している場合）」（P106）を参照してください。

4

1 クリック

通信したいパソコンをダブルクリックします。

5

1 クリック

通信したいドライブをダブルクリックします。

6 ドライブの中身が表示され、ファイルを開いたり、作成や更新ができます。

メモ　ファイルの作成や更新ができない場合は、共有設定画面の「アクセス権の種類」を確認してください。アクセス権の種類については、「第 5 章　用語集」の「WindowsMe/98 の共有設定画面」（P125）を参照してください。